Komatsu Report 2024

イントロダクション 価値創造ストーリー

成長戦略

中期経営計画の KPI

コマツは、サステナビリティ基本方針に基づき、事業活動を通じて社会に貢献していくことを目指しています。中期経営計画では、持続可能な開発目標「SDGs(Sustainable development goals)」の 17 のゴールから、コマツグループの重要課題(マテリアリティ)と特に関連性の高い 10 のゴールを選定しています。さらに、成長戦略 3 本柱を通じた ESG 課題解決の着実な遂行に向けて、KPI(Key performance indicator:重要業績評価指標)を設定し、その達成状況をコマツレポートで開示しています。

	SDGs		No.	KPI	2022 年度実績	2023 年度実績	2024 年度目標
人と共に			1 休業	美災害度数率 (100 万時間当たり)	0.80	0.62	前中計 3 年平均 0.65 からの継続的な低減 (実績開示)
			2 グロ	コーバルエンゲージメントサーベイ・スコア	21 年度サーベイ結果に基づくアクションプランの実行	第2回グローバルエンゲージメントサーベイを実施 ①69 (日本スコア) ②80 (グローバルスコア)	① 75 以上(日本スコア) ② 85 以上(グローバルスコア) * スコアは好意的回答の比率 * グローバルサーベイは隔年実施(次回 25 年度実施)
	5 xet.3	社員	3 ①女	t社員関連指標 な性正社員比率 (グループ連結) な性管理職比率 (グループ連結)	① 14.1% (23 年 3 月末) ② 10.3% (23 年 3 月末)	① 14.5% (24 年 3 月末) ② 11.1% (24 年 3 月末)	① 17.0% 以上 (25 年 3 月末) ② 13.0% 以上 (25 年 3 月末)
	8 menue		4 障が	い者雇用率	2.42%	2.48%	2.5%以上(単年度・日本)
	M		5 サク	セッションプラン	グローバルキーポジション (GKP) の設定およびサクセッションプランの策定	グローバルキーポジション (GKP) への育成支援、機会提供	海外グループ各社経営幹部層へのサクセッションプラン拡大
	17 delegan		6 DX.	Al 人材の育成	教育受講人数 ① DX 人材 入門コース 5,341 人*/実践コース 44 人 ② AI 人材 入門コース 30 人/実践コース 10 人 *DX 入門コースは講義動画をより幅広い社員に展開	教育受講者人数 (2 年累計) ① DX人材 入門コース 5,643 人*/実践コース 84 人 ② AI人材 入門コース 60 人/実践コース 20 人 *DX 入門コースは講義動画をより幅広い社員に展開	教育受講者人数 (3 年累計) ① DX 人材 入門コース 900 人/実践コース 180 人 ② AI 人材 入門コース 90 人/実践コース 30 人
	· ***		7 スマ	'ートコンストラクション®・コンサルタント育成	867 名	953 名	1,000 名 (累計)
	<u> </u>	人権	8 人権	電デューデリジェンスの着実な実施	①社内:全グループ会社で Web 調査を実施 ②調達:主要サプライヤーを対象に Web 調査を実施 ③販売先:南アフリカでインパクトアセスメントを実施 (実地調査)	人権方針を改定 ①社内:「ビジネスと人権基礎教育」を実施 ②調達:i)「調達担当者向け教育」を実施 ii)主要サプライヤーを対象に訪問面談を実施 ③販売先:マーケティング部門との意見交換会を実施	下記 3 つを対象分野として実施 ①社内 ②調達サプライチェーン ③販売先
社会と共に			9 安全	全装置の開発、搭載機種数 (KomVision など)	小型ホイールローダー 3 機種への搭載完了	眠気検知システムは HD785-7 の欧州および東南アジア (フィリピン) にレトロフィットにて導入済 一部機種を除き、現行のリジットダンプトラックに展開済	安全機能を搭載した市場導入機種の拡大
			10 ICT	建機海外販売台数	2,448 台	2,038 台	2,700 台 (単年度)
			11 スマ	'ートコンストラクション®導入現場数(世界計)	8,955 現場	11,740 現場	13,000 現場 (単年度)
			12 施工	この高度化・最適化レベル	20%	22%	レベル 3 以上の現場比率 *15% (単年度) * スマートコンストラクション ® 適用現場におけるコトレベル 3 以上の比率
		顧客	13 鉱山	I向け無人ダンプトラック運行システム (AHS) 累計導入台数	643 台	727 台	790 台(累計) ※ 740 台より上方修正
	9 ##25###0		14 鉱山	」オペレーションの最適化	Phase1 開発完了、顧客現場でのトライアル実施	複数顧客現場でトライアル中	オープンテクノロジープラットフォームの導入・拡販
	11 SARIGAR		15 //-	- ドロックビジネス商品系列の拡大	・ロードホールダンプ: 1 機種開発完了 ・メカニカルカッター: 顧客現場でのトライアル実施、特定顧客向け市場導入 ・マイニング TBM: トライアル機製作中	 ・メカニカルカッター:トライアル機による顧客現場稼働を継続。商用化1号機組立完了 ・マイニング TBM:トライアル機組立完了、屋外品質確認 Phase1 完了 	新工法(メカニカルカッティング)を含む商品系列拡大、トライアル実施
	₽		16 /\-	-ドロックビジネスの拡大	売上高 約 1 億米ドル	売上高 約 0.8 億米ドル	売上高 3 億米ドル (対 21 年度約 3 倍)
	12 300 Mg		17 建機	幾・鉱山機械の自動化開発	油圧ショベル: 顧客との共同研究車両でのテスト実施鉱山ブルドーザー: 顧客現場での遠隔操作トライアル完了、自動運転トライアル実施	・油圧ショベル:特定箇所自動掘削機能共同研究車両でのテスト実施・鉱山ブルドーザー:遠隔操作ブルドーザーと鉱山向け無人ダンプトラック運行システム(AHS)との連携先行研究実施中	市場導入機種の拡大(開発進捗を含む)
	17 (0.57-507E		18 アフ	ターマーケット事業の拡大 (事業成長、ボラティリティ対応)	売上高伸び率 +13.5% (対 21 年度、為替一定)	売上高伸び率+20% (対21年度、為替一定)	売上高伸び率+ 15% (対 21 年度、為替一定)
	₩		19 マル	チソーシング比率 (サプライチェーン : BCP 対応)	85%	91%	92% ※ 21 年度 82%
		倫理· 統治	20 ガバ	パナンスの充実、コンプライアンスの徹底	コーポレートガバナンス・コードに対応した開示の充実(事業ポートフォリオ・スキルマトリックス)コマツの行動基準:eラーニングのグローバル展開(12カ国語対応)	・取締役会実効性評価の分析プロセスに第三者を起用 ・行動基準の e ラーニング: グローバル展開(12 カ国語対応)	取り組み実績を開示
		地域社会	21 社会	貴献活動の継続	・地雷除去プロジェクトの継続 ・トルコ・シリア地震への3,000万円支援 ・米国鉱山跡地への森林再生プロジェクトの継続 ・ カミンズ社との地域人材育成プログラム支援継続 (チリ、ペルー、南アフリカ、オーストラリア)	 ・地雷除去プロジェクトを継続 ・能登半島地震支援 ① 6 億円の義援金を寄付 ②被災自治体および支援団体への重機無償貸与 ③災害偏蓄品 (非常食など) の提供 ・米国鉱山跡地への森林再生プロジェクトの継続 ・カミンズ社との地域人材育成プログラム支援継続 (チリ、ベルー、南アフリカ、オーストラリア) 	活動実績の開示

	SDGs		No	. KPI	2022 年度実績	2023 年度実績	2024 年度目標
			22	2 生産による CO ₂ 削減率 (2010 年比)	▲ 43%	▲ 51%	▲ 45% (2010 年比)
			23	水使用量の削減率 (2010年比)	▲ 69%	▲ 67%	▲ 70% (2010 年比)
	7 star-star 13 marchine		24	1 再生可能エネルギー使用比率	17%	25%	20%
地	P. Control		25	製品使用による CO2 排出量の削減率 (2010 年比)	▲ 21%	▲ 22%	▲ 24% (2010 年比)
球と	9 ####################################	環境	26	建設・鉱山機械の電動化推進	市場導入:1機種開発完了:2機種	•市場導入:3機種	開発ステップ、市場導入機種の拡大
共に	IT ALAKE IN CHESTON		27	7 林業機械事業の拡大 (工程の機械化)	①売上高伸び率+22.1% (対 21 年度、為替一定) ②植林機の導入台数 5 台	①売上高伸び率+28%(対21年度、為替一定) ②植林機械の導入台数9台	①売上高伸び率+50%(対21年度、為替一定) ②植林機械の導入台数30台(単年度)
	∞ &		28	森林経営ソリューションの普及 (「林業×脱炭素」ビジネスモデ ル構築)	リモートセンシングソリューション PoC 完了、協業先選定完了	森林面積 23,705ha	森林面積 60,000ha
			29	リマン事業の拡大	売上高伸び率+ 16.5% (対 21 年度、為替一定)	売上高伸び率+35% (対21年度、為替一定)	売上高伸び率+25% (対21年度、為替一定)

■ KPI ピックアップ

上記の成長戦略に関わる中期経営計画 KPI(29 項目)のうち、数値目標のあるグローバルな指標をピックアップし、取り組み状況をわかりやすくグラフでご紹介します。

